残暑お見舞い申し上げます。

9月に入りました。
皆様お変わりなくお過ごしでいらっしゃいましょうか。。。

本日、「みんなで作るシャドーボックス美術館」の企画書をお送りさせて頂きます。

私がご住所、あるいはアドレスを存じあげている方にしかお送りすることができません。

貴教室の皆様や、お知り合いの先生方でご興味のある方に、お話しいただけたら

とても嬉しいです。

お知らせくださった先生方には企画書をお送りさせて頂きます。

場所の第一候補は、「渋谷区」を考えております。

長男の大学時代からの友人が、渋谷区の区議会議員をされていて、是非渋谷区で、

と声をかけてくれています。

内容ですが、企画書にありますように、まずは一年間限定でやってみようと思っています。

一年間こちらで借りて、皆様のレンタルは一か月単位、一年のうち、何月を一区画、

あるいは二区画、何月と何月を二回とか、色々な組み合わせで、一年間が埋まれば、

スタートできるということです。

一年間分のギャラリーの区画（２５～３０区画×１２カ月）が埋まらないとスタートはしません。

人数が多ければ多いほど素敵な広いギャラリーが借りられます。

出来る限りお洒落で立地のいい場所を。。。

このギャラリーでは、企画書にあるように、レンタル頂いた区画で、作品の展示・販売も

ご自由に。

また、そのスペースの下にキャビネット（こちらで用意します）を置いて、小作品や、

キットの販売もどうぞ。

レンタルしているその月には、体験も開催していただけます。

（体験はシャドーボックス以外に、タッセル、カルトナージュ、キャンドル。。。とか

色々なきれいな手仕事）

また、シーズンによっては、クリスマスには大きなもみの木にミニシャドーを飾ったり、

３月桃の節句にはお雛様コーナーをつくって皆様の作品を置いたり、すべてその月に

参加された皆様で楽しんでいただく。。。

いろいろなアイデアを出していただき、みんなで愉しむ。。。

勿論、展示のみのご参加もOKです。

そんな美術館。。。

また、皆様の地域での活動（体験など）もどこかで発信していきたい。。。

イラストレーターの方々等、求める方同士のご縁をむすぶ。。。そんな場所になれば。。。

一年中ここに来れば、シャドーボックスの作品に出逢い、小作品やキットも購入でき、

お友達やシャドーボックス仲間が集まれるそんなサロンになれば。。。

皆様のご意見やご要望をお聞きしつつ、そんな素敵な場所をご提供できればと思っています。

シャドーボックス　はなみずき　　大橋　禾苗